

Library

町生涯学習センター図書室からの5月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽に参加ください。

■日時 5月9日(木)

午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

「64」の作者が紡ぐ美しい長編ミステリー 横山 秀夫著 / 『ノースライト』



新潮社

小説

1級建築士の青瀬が設計した信濃追分の新築のY邸。しかし、そこに越してきたはずの幸せな家族の姿が消えた。それだけでなく、電話機以外に家具もない。ただ1つ、浅間山を望むように置かれた「タウトの椅子」を除けば…。あの「64」の作者が紡ぐ美しい長編ミステリー。心揺さぶる人間ドラマに魅了される1冊です。

かわいい元素キャラクターで楽しく学ぼう 若林 文高監修 / 『元素キャラクター図鑑』



日本図書センター

児童書

水素、リチウム、鉄、酸素など覚えておきたい基本の元素がキャラクターとなって登場。個性的でかわいいキャラクターたちが、それぞれの特徴や存在する場所、何に使われているかなど優しく教えてくれるので、ずっと理解できます。元素の住所ともいえる元素周期表も掲載。楽しみながら学べる元素入門図鑑です。

かあちゃん、南極観測隊の調理隊員になる 渡貫 淳子著 / 『南極ではたらく』



平凡社

一般書

出産後、母として家事・育児に奮闘する日々をおくってきた著者が、一念発起して南極地域観測隊の調理隊員にチャレンジ。1年4カ月の昭和基地での生活についてつづる。何歳からでも挑戦はできると、勇気をもらえる1冊です。話題になった、天かすをリメイクした「悪魔のおにぎり」などの特別レシピも掲載しています。

人気の料理教室の春夏レシピ 有元 葉子著 / 『有元葉子の料理教室2』



KADOKAWA

教養娯楽

著者の人気料理教室のレシピを、臨場感のあるドキュメント風に掲載。材料や調味料の選び方、使い方、下ごしらえの大切さ、手際よく数品作るための準備の流れなどの考え方を理解できるように解説しています。春夏の食材を使った献立や盛りつけ、テーブルコーディネートも紹介しており、春夏の食卓がすてきに演出できる1冊です。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

ローラ・インガルス・ワイルダーによる「大きな森の小さな家」は、私の大好きな幼少期の本です。

1871年の北アメリカで暮らす家族の1年間の生活の物語です。物語は主人公と作家ローラの本当の日記に基づいています。

アメリカの伝統的な生活、食べ物、そして祭りに興味があるなら、この本をぜひおすすめします。

今月の案内人



Erin Sangster さん
(岩下一区)

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『Little House in the Big Woods(大きな森の小さな家)』

(ローラ・インガルス・ワイルダー著、恩地 三保子訳)

西部開拓時代のアメリカが舞台で作者が生まれたウィスコンシン州北西部のペピン(Pepin)という町でのローラ家族の1年間の生活が描かれている。

"Little House in the Big Woods" by Laura Ingalls Wilder is one of my favorite childhood books. It tells the story of one year in the life of a family in northern America in 1871. The story is based on the real diary of the main character and author Laura. If you are interested in traditional

American lifestyle, foods, and holidays I highly recommend this book.

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町民大学 講演会および閉講式

3月19日(火) 町生涯学習センターホールで、平成30年度「町民大学」講演会を開催しました。

講演会は「寝たきり、要介護について」と題し、甲佐町フィットネスセンター



▲講師の那須さんとトレーニングを行う参加者

館長の那須賢志さんが講演しました。
平均寿命と健康寿命の差が10年ある現在、要介護の

原因のひとつであるロコモティブシンドローム(運動器症候群)について学習しました。

那須さんは「80歳まで健康に過ごすためには、元気にうちから運動器の機能を維持・向上させる必要があります」と話し、参加者と一緒に自宅でできるトレーニングを指導しました。

町公民館自主講座

郷土の歴史を訪ねて

3月14日(木)町公民館主催講座が開催されました。参加した27人は、まず塚原歴史民俗資料館(熊本市南区城南町)で、塚原古墳群などの遺跡からの出土品や国指定重要文化財「台付舟形土器」などについて学芸員から説明を受けました。



▲塚原歴史民俗資料館で展示物の説明を受ける参加者

(尻)で伝統工芸品を鑑賞した後、河尻神宮(同市南区八幡)や川尻御蔵前船着き場跡などを見学しました。参加者の一人は「近くにあるから今まで見学していませんでした。今回見学することができて、とても良かったです」と感想を述べました。

また、昭和30年代に使われていた農機具などの民俗資料も見学。午後は、くまもと工芸会館(同市南区川

▶町公民館からのお知らせ

公民館主催講座のご案内

●町民大学

- ・年6回開催
- ・講演会、社会見学、スポーツなど

●郷土の歴史を訪ねて

- ・年1回開催
- ・近隣市町村の文化財を見学

●ステップアップ講座

- ・年5回開催
- ・調理体験や小物作り体験など

●子ども講座

- ・年3回開催
- ・昔遊び、工作、調理実習など

町公民館では、各種講座を開催しています。開催日などの詳細については、随時お知らせいたします。



●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)



Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■人権メッセージ

「あなたのひとこと」作品

- 話してみたら、いいやつだったこと、あんがい多いよなあ。
- きずいてね 笑顔のおくの 悲しいキモチ
- あなたはしていますか？ 1人1人が違うことを
- 見て見ぬフリ、そんなあなたをしています。
- 自分の権利は訴えるけれど、人の権利は守れていますか。
- 十人十色 みんな違って とってもカラフル 違いを認めて ます

ます深まる私たちの絆

- 「そのひと言がいかにとよ！」と叱ってくれるのは、友だちだから。
- 間違った噂を信じる人より、自分で聞いて、本当の君を信じられる人になりたい。
- あなたのその一言が、自分を少しだけ楽にしてくれた。
- 君の言葉で救われる心がある。君の行動で救われる命がある。(メッセージは平成27・28年に県民の皆さんから寄せられたものです。)

■人権に関する新作DVDの紹介

甲佐町人権教育推進協議会では、

人権について理解を深めて頂くために、人権啓発に関するDVDの貸し出しを行っています。新作DVDが届きましたのでご紹介します。

・「障害のある人と人権」～誰もが住みよい社会をつくるために～

障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取組などを紹介し、「障害のある人と人権」について考えていきます。

各地区・企業・個人などでぜひご覧ください。貸出しについては、甲佐町人権教育協議会(社会教育課内)にお問い合わせください。